

理研からものづくり企業へ

3年目を迎えた理研によるデータ駆動型ものづくり研究では、バイオプラスチックやバイオラバー等の新材料開発と光音響顕微鏡やSPring-8等の材料の内部構造が取得できるセンシング装置開発との連携研究と、高張力鋼板(ハイテン)の成形シミュレーションと変形実験データとのデータ同化を行う連携研究が進んでいます。本ワークショップでは、それら最新の研究成果のご報告と共に、保険業界から知財マネジメントの観点からのテクノロジーガバナンスの実際、MBD(Model Based Development)を手掛けるベンチャーの自動車業界における最新情報や理研への期待、さらに製造シミュレーションの立場からオントロジー活用について企業からお話し頂き、理研と企業が共に進めてゆくデータ駆動型ものづくりのあり方を概観します。

13:00 開会挨拶
特定非営利活動法人VCADシステム研究会
YYCソリューション 三和田 靖彦

第一部 招待講演セッション

13:10 招待講演1 データ駆動型ものづくり時代の知財管理と開発ガバナンス
三井住友海上火災保険 平賀 智

14:10 招待講演2 モデルベース開発(MBD)とモデルデータ交換の必要性
インテグレーションテクノロジー 船田 浩良

14:50 招待講演3 ものづくり支援のためのオントロジー
先端力学シミュレーション研究所 常木 優克

15:40 休憩

第二部 特別交流セッション

16:00 NPO法人VCADシステム研究会の活動内容報告
特定非営利活動法人VCADシステム研究会
YYCソリューション 三和田 靖彦

第三部 理研研究成果発表セッション

16:20 [イメージング] 光音響顕微鏡によるセルロース強化バイオプラスチックのイメージング
理研 光量子工学研究センター 丸山 真幸 / 理研 環境資源科学研究センター 阿部 英喜

16:50 [シミュレーション] 高張力鋼板の弾塑性 FEM 成形シミュレーションとデータ同化
理研 計算科学研究センター 坂本 英之 / 理研 光量子工学研究センター 高村 正人

17:20 [天然材料] SPring-8 による天然ゴム物性計測
理研 環境資源科学研究センター 松井 南 / 理研 放射光科学研究センター 増永 啓康

17:50 総括・閉会挨拶 データ駆動型ものづくりが目指すところ
理研 光量子工学研究センター 加瀬 究

19:00 情報交換会 (要参加費)

データ駆動型開発で変わる ものづくり産業のすがた

2020年3月2日(月) 13:00~18:30

参加費無料

北とぴあ7階 第2研修室

住所: 〒114-8503 東京都北区王子1丁目11-1

主催: 理研エンジニアリングネットワーク、光量子工学研究センター、情報システム本部

JR 京浜東北線 王子駅北口より徒歩 2分
東京メトロ南北線 王子駅 5番出口直結
都電荒川線 王子駅前駅より徒歩 5分



下記サイトにて事前参加申し込みをお願いします
<https://en-ddm5.peatix.com>